

『プログラマの数学 第2版』 正誤表

結城浩

© Hiroshi Yuki

https://www.hyuki.com/math/pdf/errata_math1b.pdf

2020年10月13日更新

目次

1	第1刷	2
1.1	2018-01-21: 第1刷: p.105: List 4-1, 5行目: 余分なバックスラッシュ	2
2	第2刷	2
2.1	2018-03-13: 第2刷: p.194: Fig 7-10: 左下の数値の誤り	2
2.2	2018-04-16: 第2刷: p.263: 1行目: 誤字	2
3	第4刷	2
3.1	2020-07-03: 第4刷: p.167: 中ほどの数式: 条件の誤り	2
3.2	2020-10-13: 第4刷: p.119: 15行目: 文字抜け	2
3.3	2020-10-13: 第4刷: p.253: 下から15行目: 誤字	2

1 第1刷

1.1 2018-01-21: 第1刷: p.105: List 4-1, 5行目: 余分なバックスラッシュ

誤: `printf("いまから、P(%d) が成り立つことを証明します。\\n", \\n);`

正: `printf("いまから、P(%d) が成り立つことを証明します。\\n", n);`

2 第2刷

2.1 2018-03-13: 第2刷: p.194: Fig 7-10: 左下の数値の誤り

誤: 10000 (一万)

正: 100000 (十万)

2.2 2018-04-16: 第2刷: p.263: 1行目: 誤字

誤: 記譜

正: 棋譜

3 第4刷

3.1 2020-07-03: 第4刷: p.167: 中ほどの数式: 条件の誤り

誤: ($n = 0$ または $n = k$ の場合)

正: ($k = 0$ または $k = n$ の場合)

3.2 2020-10-13: 第4刷: p.119: 15行目: 文字抜け

誤: 集合 A の要素数を $|A|$ 、集合 B の要素を $|B|$ と書くとする、

正: 集合 A の要素数を $|A|$ 、集合 B の要素数を $|B|$ と書くとする、

3.3 2020-10-13: 第4刷: p.253: 下から15行目: 誤字

誤: $f(x)$ が1になるか

正: $f(s)$ が1になるか